

2020年3月期 決算説明資料

2020年5月15日 サンワテクノス株式会社





本資料取扱い上の注意点

- この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績 に関する予想見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、現時点における情報に基づき判断した ものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、 新たな技術の進展等により変動することがあり得ます。
- 従いまして、実際の業績等が記載の予想数値と異なる 可能性がありますことをご承知おき下さい。



■ 2021年3月期 業績予想



■ 2021年3月期 業績予想



連結決算の概要について

・前年同期比で**減収減益**

(単位:百万円)

	前期	当期	増減額	対前年同期 増減率
売上高	145,410	137,943	7,467	5.1%
営業利益	3,410	1,846	1,563	45.8%
経常利益	3,627	2,144	1,482	40.9%
当期純利益	2,628	1,341	1,287	49.0%
1株当たり 当期純利益	164.08円	84.11円	79.97円	48.7%

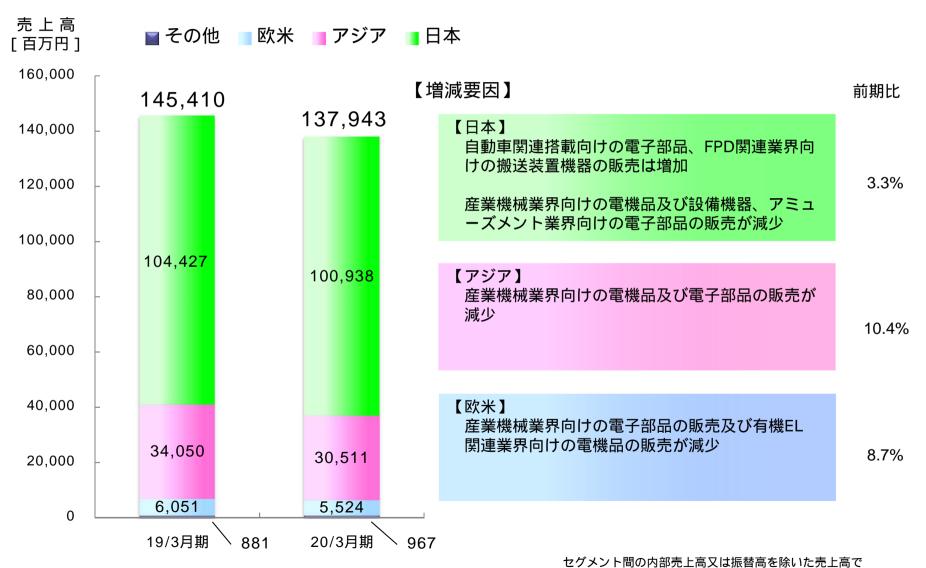
【連結決算の概要について】

米中貿易摩擦の長期化等により政治・政策要因の不透明感が継続したことに加え、年度末に発生した新型コロナウイルス感染拡大の影響により、引き続き製造業各社の設備投資に対する姿勢は慎重に推移いたしました。このような環境の中で、当社グループは第10次中期経営計画「NEXT 1800」の重点施策を推し進めて参りましたが、当連結会計年度の業績は、前年同期を下回る結果となりました。

() 親会社株主に帰属する当期純利益



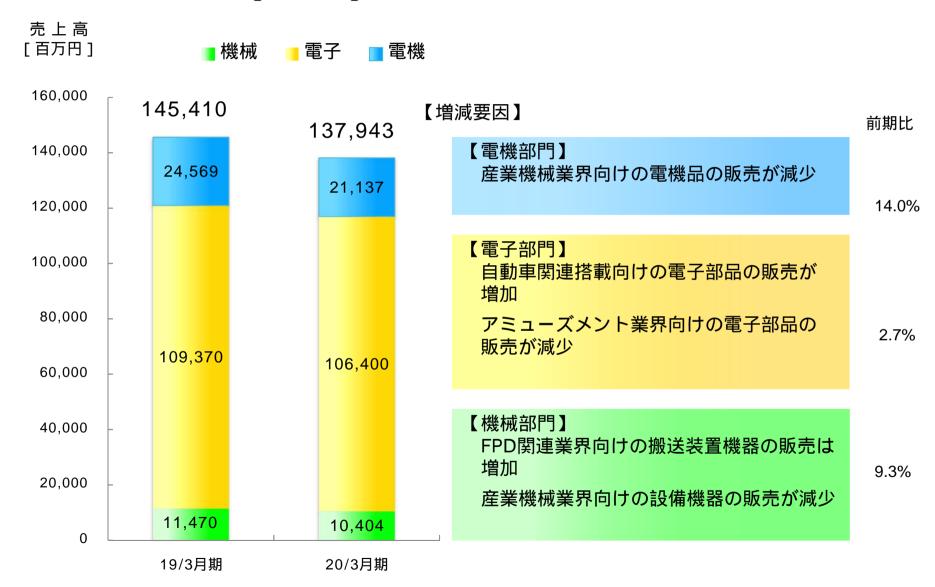
(連結)セグメント別 売上高実績



セグメント間の内部売上高又は振替高を除いた売上高で 表示しております。

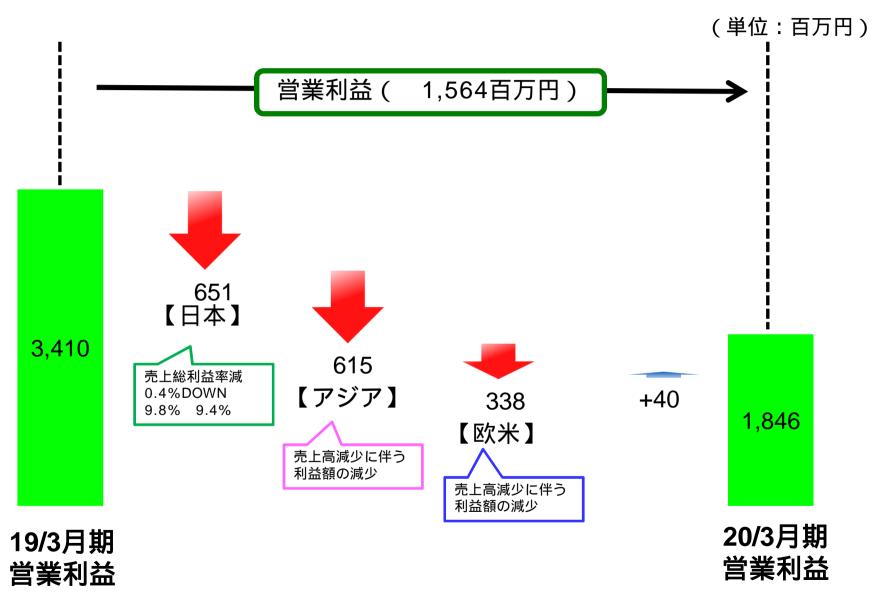


(連結)部門別 売上高 実績





連結営業利益 分析グラフ





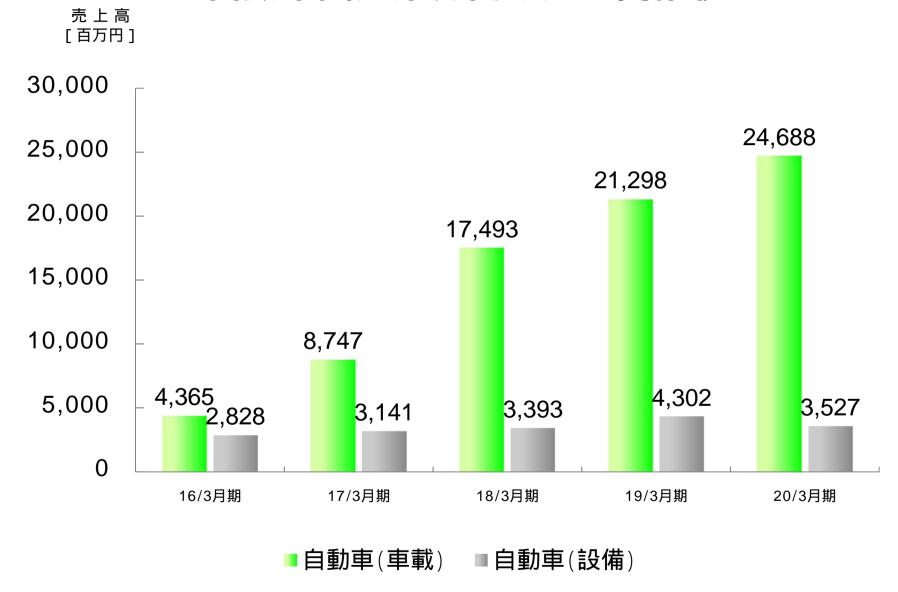
(個別)業界別 売上高増減表

得意先	対前年同期増減(矢印) 及び シェア(%)					
(業界)	2018/3		2019/3		2020/3	
FA・産業機器		40.5%		40.4%		34.2%
自動車(車載)		15.2%		18.4%		22.4%
半導体・液晶		12.0%		9.1%	→	9.5%
社会インフラ		3.6%		3.4%		3.7%
アミューズメント		3.3%		4.0%		3.3%
情報・通信		3.6%		2.7%		2.3%
医療機器		1.2%		1.4%		1.6%
環境・エネルギー		1.3%		1.4%		1.3%
食品		0.2%		0.6%		0.6%
セキュリティ		0.2%		0.3%		0.1%
その他		18.9%	—	18.3%		21.0%
合計 2020年2月期上11集計本計		100.0%		100.0%		100.0%

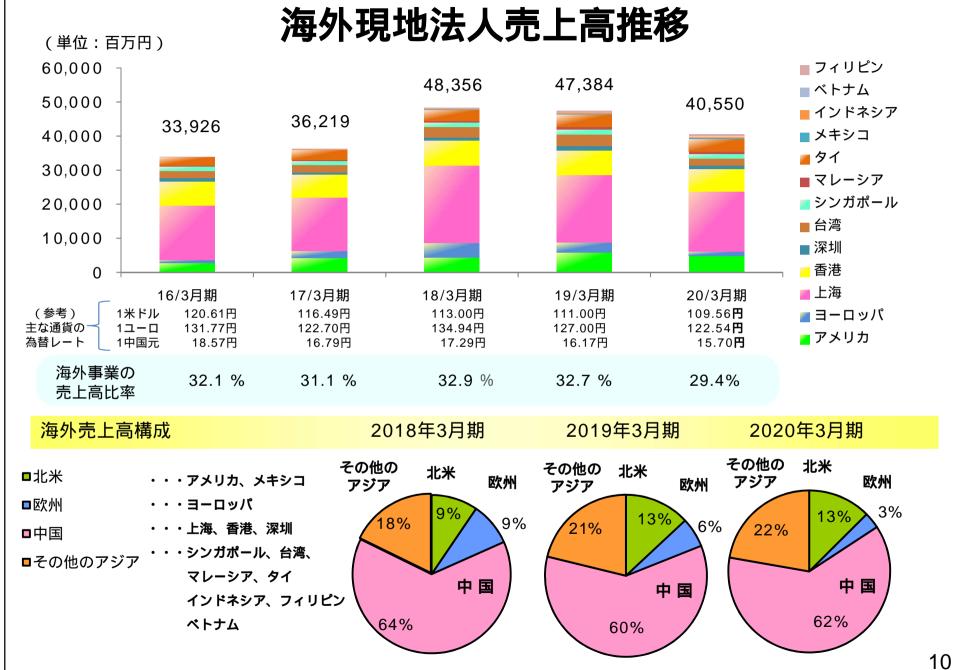
2020年3月期より集計方法を変更しております。



自動車関連業界向け売上高推移









■ 2021年3月期 業績予想



業績予想について

(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期 業績予想	対前期増減率
売 上 高	67,608	70,000	3.5%
営業利益	909	750	17.6%
経常利益	1,036	800	22.8%
四半期純利益	689	500	27.5%

(業績予想の前提となる為替レート 1米ドル=110円 1ユーロ=123円 1中国元=16.0円)

【2021年3月期 第2四半期の見通し】

次世代通信規格「5G」の商用化に伴う半導体関連業界の受注回復が期待されます。 しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、景況に関する先行きは不透明な 状況が続くと見込まれます。

通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大が経営成績に与える影響が不透明であり、現時点において適正かつ合理的な算定が困難であることから、未定としております。

()親会社株主に帰属する四半期純利益 12



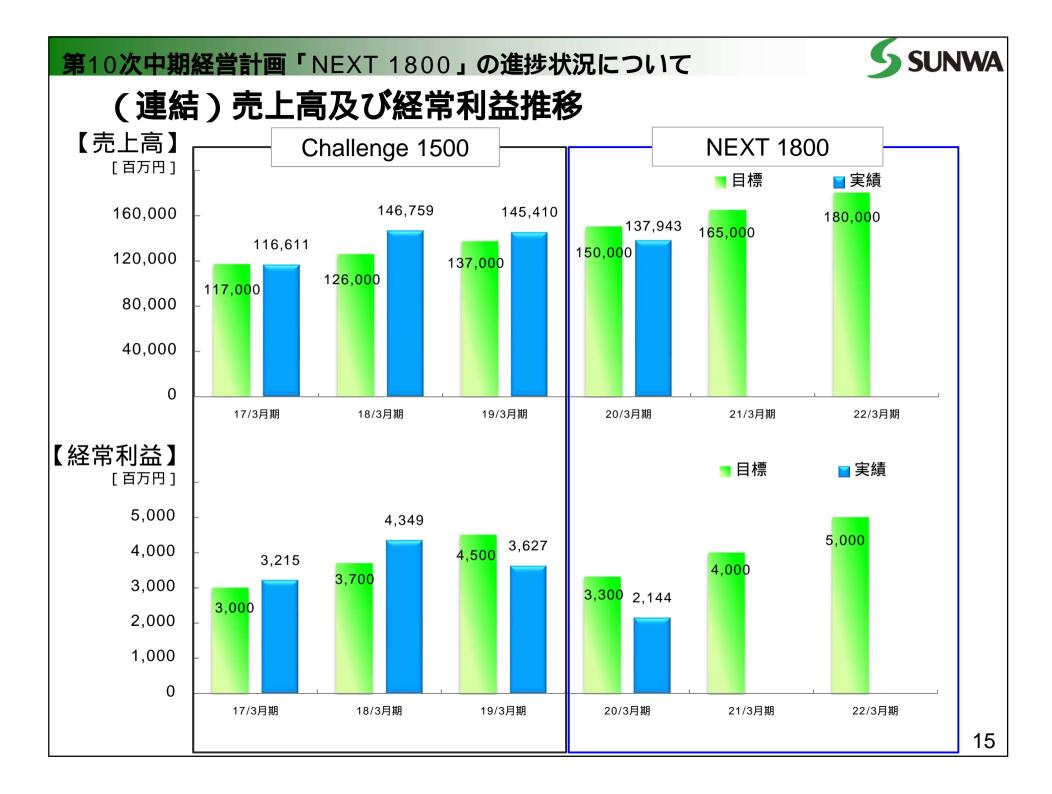
配当金の推移

期	第2四半期末	加士	期末年間	配当性向
八 力	第2四十期 个	知个		連結
17/3月期	14円	14円	2 8 円	24.6%
18/3月期	14円	16円	3 0 円	13.5%
19/3月期	17円	17円	3 4 円	20.7%
20/3月期	17円	17円	3 4 円	40.4%
2 1 / 3 月期	17円 (予想)	17円 (予想)	3 4円 (予想)	-

当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続するとともに、業績の進展状況により今後も増配などを実施して行くことを目指して参ります。



■ 2021年3月期 業績予想



第10次中期経営計画「NEXT 1800」の進捗状況について





NEXT 1800

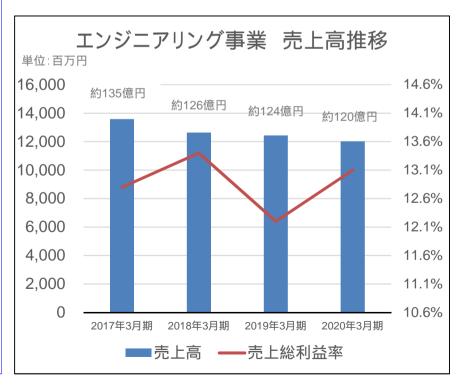
エンジニアリング事業について

【商談事例】

- ➤検査搬送設備 (FPD関連業界向け)
- ▶組立口ボット装置 (産業機械業界向け)
- ▶移動電源車両(産業機械業界向け)

【収益性の向上】 培ったエンジニアリング力を 得意分野へ注力し、収益性向上 を推し進める。





第10次中期経営計画「NEXT 1800」の進捗状況について





NEXT 1800

グローバルSCMソリューション事業について

【商談事例】

- ・大手工作機械メーカー欧米工場へ SCMビジネス開始
- ・OA機器メーカー業務用プリンタ向け 電子部品SCMビジネス開始

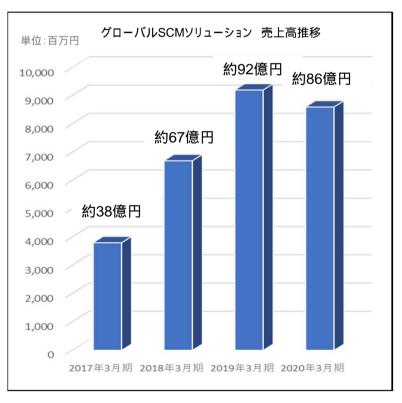
【トピックス】

2019年4月にグローバルSCMソリューション部発足に伴い、グローバル物流インフラの見直し、 改善活動を開始

(目的)

物流コストダウンにより他社と差別化を図ることで、 より安価にお客様へサービスを提供することが出来 る体制を構築する。





第10次中期経営計画「NEXT 1800」の進捗状況について





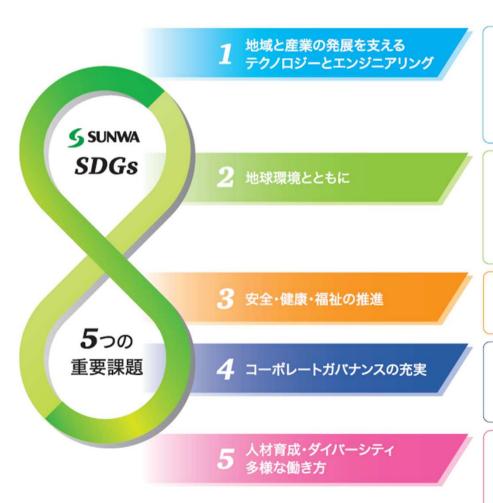
NEXT 1800



サンワテクノスのSDGs重要課題

"持続可能な社会に向けて、わたしたちにできること"





技術商社として市場動向を的確に捉え、グローバルネットワークを活用して顧客への「最新の情報」「価値を生む商品」そして「安全安心を保証するサービス」を提供し続け、提携メーカーとの協業により、産業の振興、社会の繁栄に貢献します。













技術商社としてお客様の環境に関するニーズを的確につかみ、 環境負荷の少ない製品を優先的に販売します。また、省エネ ルギー、省資源および廃棄物の低減に積極的に取り組み、 地球温暖化防止に貢献します。









人類がいきいきと健全に活躍していくことが企業の発展につながるものと考え、「健康づくり」を推進し、豊かな社会づくりに貢献します。



コーポレートガバナンスの充実とコンプライアンスの徹底を図りながら迅速かつ適切で公平な情報開示を継続して行うことで、 健全性・効率性・透明性の高い経営の実践に努め、企業価値の 向上と社会の発展に貢献できる企業を目指します。





当社は「サンワテクノス企業行動基準」に基づき、 社員のゆとりと豊かさを実現し、働きやすい環境 を確保するとともに、社員の人格、個性を尊重し、 ひとりひとりの能力を発揮できる人材を育成し 世の中に貢献します。









以上のように、高い成長性・収益性・安定性を 求めて、経営に努力してまいりますので、今後も 一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。